

成人一般調査・自由意見（抜粋）

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
女性	8	15	11	12	18	13	2	79
男性	8	5	7	12	11	8	2	53
合計	16	20	18	24	29	21	4	132

1. 男女平等について

男女ともに、意識改革することが最も重要だと思います。特に年配者の古く偏った考え方を一新する必要があるが、もはやどうにもならないと感じています。次世代を担う子どもへの教育をきちんとするしかないと思います。また個人的にはDV等の被害を受けてもその相手と離れられない女性には心底共感できないし、女性側も、甘えた考えを捨てるべき。	女性 20歳代
男女平等というのは、身体的な違いもありとてもむずかしい問題だと思います。体力の差だけではなく、子どもを実際に産むのは女性ですし、そういう問題をクリアするのは大変なことだと思います。男性だから、女性だから...などではなく、一個人としての人としての尊重をしていけるような社会になれば...と思います。	女性 30歳代
社会においては、男女平等なんじゃないかなあとと思います。家庭においては、各家庭で、それぞれ、いろんな形でいいんじゃないかなあとと思います。女性が、社会に出て、だんなさんが家庭に入ってる所もあるし、それぞれにあった形で良いと思う。	女性 40歳代
男女の施策は 国や自治体などで実施されている事業仕分けに対象になることも多いようです。「十分平等になった」「差別ではなく区別」などの非難に対してなかなか成果を示せないところが歯がゆく感じます。	女性 40歳代
男女平等も大切ですが、その前に子どもの育て方を考えた方がいいのではないのでしょうか。身体や学力は育っても最近の子どもは心が育っていない。やさしい、親切、責任感という言葉は知っていても心で感じていない。口先だけのおりこうさんを育てても世の中は良くなっていかないと思います。お互いに尊重しあえば、男女平等なんて言う必要がないと思う。	女性 60歳代
問1の言葉の意味を知らない事が多くて恥ずかしいです。女性として男女平等についての認識をもっと高めたいと思いました。家族も含めて、人間として尊重し合える社会になるよう心掛けたいと思います。日常生活のなかで些細な事でも、女、子どもが...と男性から軽く見られる事がまだまだあり残念です。	女性 60歳代
健全な社会を創るためにジェンダーフリーは大切なこと。特に各人の男女平等意識をもつこと。そのための教育が大切。近頃だんだんそれが進んで来ているとは思いますが、まだまだごく一部にすぎない。	女性 70歳代
よく選挙や就職活動などの場面で「女性ならではの...」というような表現を目にするが、それは、逆に言えば、女性であればだれでも良いということで、自分自身を的確にアピールできていないと思う。このように、女性自らが性別を前に押し出しているようでは、男女が社会的に平等になることはないと思う。	男性 20歳代
若年層の方が男女の役割にも平等意識が高いと思います。意識を変えるには 小さい頃からの教育が重要だと思います。また意識が変わっても、それを実現する時間がとれないのが現状です。サービス残業が根強く残り、休日出勤などで時間がありません。結婚も考えていますが、このままでは子育てに参加したくても参加できそうになく不安です。法整備や保育所などを整備し、男・女とも家族と過ごせる時間確保が重要だと思います。	男性 20歳代
とても素晴らしい社会となるでしょう。男女どちらかに、偏ることなく、双方の視点から社会を見つめていけば、必ずや、平らかな世の中が実現されると思います。良き世界の実現は、この世に生きる者、すべての希望でもあります。私も出来る限り、関心を持ち続け、協力して行く所存です。	男性 20歳代
極端な平等議論はどうかと思う。たとえば、トイレの表示で「男は黒色でズボン、女性は赤でスカート」が、おかしいといった議論はすこし行きすぎと思う。	男性 40歳代
法律もだいぶ整備され、制度を利用、意識の高い企業に所属する女性は、場合によっては、男性より有利になっている。しかし、そのような例は一部で、まだまだ全体には及んでいない。そういう意味では、以前と比べると女性同士での格差が広がってしまっている様に感じる。企業経営者への周知と理解を求めることが先ず必要であろう。	男性 40歳代
色々な活動の中で即反映されるものもあるが、内容によってなかなか反映されないものもあるので、モチベーションが持続できるように、リーダー等はその辺りを考えた方がいいのでは。	男性 50歳代
男性と女性は、本能（行動・思考等）が本質的に違うことをふまえると、男女が対等な立場で社会活動を行うことに疑問を感じる。それぞれの特性を考慮した社会活動に取組むべきだと思う。そうでなくては、男女の性の意味がない。	男性 50歳代
男女平等の意識は、家庭からつくり出されると思います。この意識醸成のために、あらゆる社会の仕組みを整備する必要があります。国の法制化に拠るところが多いのですが、地方自治体独自で可能なことがかなりあるはずなので、積極的な諸施策の実施をお願いします。	男性 60歳代

2. 結婚や家庭生活について

女性が子育てと家事をするのは、問題はないと思いますが、ただ働くことになると、夫の協力があることにより気持ちも変わり、子育ても変わってくるのではと思います。共働きが多いことにより、子どもにもしわよせはいつていると思います。男性も、早く帰宅できるようにしてほしい。	女性 30歳代
昔、私がまだ仕事をしていて結婚を考え始めた頃（平成3、4年頃）夫婦別姓制度を導入するか否か議論が盛り上がりかけたが、結婚したら9割以上のカップルが夫の姓を名乗るといふ、未だに夫婦同姓しか認められていない現状。男性優位の社会の慣習やしきたりは、今後も大きく変わることはないだろう。	女性 40歳代
男女共同参画社会と、男らしさ、女らしさは別の問題だと思う。私たちは男女共同参画社会をめざしていく過渡期に結婚し、子育てをしてきたと思う。時代も、バブルが崩壊し、エコの時代になってきた。学校で勉強することは、昔に比べると、たやすくなったと思うが、就職、結婚は、希望通りにはいかないと思う。我が子に望むことは、男女を問わず、ひとりで生きていくことができる様に、経済的、精神的、家庭生活においても自立してほしいと思う。強く、やさしく、しなやかに…。結婚しても、その考え方はかわらず、支援しあえる、よきパートナーであってほしいと思う。女性がしっかりしてきた反面、男性が、頼りなく感じることは多々あるように感じる。男らしく、女らしく、共に楽しく生きていける社会でなくてはならないと思う。	女性 50歳代
家庭内における男と女の役割はハッキリとすべきです。私の年代では今の若い人の生活に納得がいけない事が多々あります。私の娘を見ていても、子育てがいやで仕事をするのではないかと思ったり…。子どもは楽しく育てたいものですが、苦勞があり、迷いがあるから自分が成長すると思います。今の人の子どもに対する愛情がうわべだけのよう寒々としてみてしまいます。男はしっかり働いて給料を十分に持って帰る。女は子どもの世話をきちんとして、気持ち良く働いてもらえる努力をする。原点に帰るべきです。	女性 50歳代
お互いが夫の立場を理解し、お互いを尊重する家庭と社会の形成に努める。	男性 80歳以上

3. 子育てについて

男性は子どもを産めないの、子育てについて、想像するしかない。どうやって、子どもをお腹の中で育て、子育ての中でのつらさ、孤独さを感じるか、勉強する義務がある。昔の方は（女性）は、つらい事があっても外に出せなかった（出さなかった）んだと思う。最近は意見を伝える女性が増えてきたように感じるが、昔の印象がついたまま、子育ては女がする仕事。子どもをつくったら、後は女性まかせの家庭が多い。今、虐待の事件が多く出てきているが、虐待をしたくて子を産む人なんていません。そんな人は、初めから産みません。家庭内での協力、地域とのつながりのなさ、さらには、体力的にも精神的にも弱ったものから出るのだと思います。	女性 20歳代
保育付の講座をもう少し増やしてほしい。保育を無料にしてほしいです。	女性 30歳代
問4（オ）で、0才から保育所等へすぐ預けるよりは母親の手で、と思うので「どちらかといえば同感する」を選択したが、本当は、父親、母親の手で育てるべきだと思う。そのために、父親の育児に対する意識改革、育休制度の充実、母親の再雇用の体制の整備が必要だと思う。	女性 30歳代
昨年まで働いていた会社では、年々制度が整い、人権、セクハラ、ワーク・ライフ・バランス等の勉強会もありました。女性も出産後も仕事を続けやすくなりましたが、保育所等の問題や正社員として働くには家族の協力（親にたよる）がないと負担が多く難しいです。茨木市の育児環境がもっと充実していくよう、期待しています。	女性 30歳代
育休中だが、保育所に子どもを入れられず復帰できない。待機児童40人だとかで今年は無理そうと言われた。もっと保育園を増やしたり、スタッフを増やして受け入れを多くするなりしてほしい。保育士さんを増やしてほしい。	女性 30歳代
手づくりの食事を一緒にとり、掃除や洗濯をていねいにし、子どもと遊んだり、子どもの話を落ち着いて聞いてあげる。そんな母親の一日はとても忙しいし、充実したものだと思います。家事はやるうと思えばいくらでもあるし、工夫し、上達し、達成感のある素晴らしい仕事だと思います。だから、外へ出て収入のある仕事をしていない事に対して、引け目を感じる事など全く無いと私は思っています。子どもを預けて働いた収入で、何をしようと言うのでしょうか。お金で買える物やレジャー、“これが社会では平均的”と思われる生活をしたい為でしょう。保育園という社会に適合した子ども、保育者から認められる子どもというのが、本当に自分の生んだ子どもに望んでいる子どもの姿でしょうか。	女性 50歳代
ニュースで、若くして出産して、大切な子どもを家庭内暴力の結果、死なせるニュースがありますが、その事件でも、保育に困って親・兄弟にたよって「あんたが好きで産んだんやろ」と言われるのがわかって、たよるところがわからなくなった結果だと思います。もっと公の相談場所があることを知らせることだと思います。	女性 60歳代

子どもは3才頃までしっかり教育。親の責任で団体教育になじめ、もっと明るい生活が出来るよう、家庭生活を各家庭で考え子どもとともに知識を育てて、何事にも一生けんめい生活の大切さを教えて社会を良くして頂きたいものです。一人の子どもをただ、かわいいだけでなく、親の責任として社会に送りだしてほしいものです。男女平等の言葉が一人の人間にあてはまる様な教育を各家庭でしっかりと築いて行きたいものです。	女性 70歳代
現在の若い人の気持ちが分からない 子どもをもっと大切に育ててほしいと思います。	女性 80歳以上
日本の少子高齢化は深刻です。女性が精神的にも経済的にも安心して子どもを産める社会にしてください。	男性 30歳代

4. 仕事について

普通の会社に勤めていたら育児休暇などもらえない。産むとしたら辞めないといけない。一度辞めたら復帰するのがむづかしいので子どもを産まなくなる。悪循環。	女性 20歳代
男は男らしく、いてほしいけど仕事面では私は男性にも負けない自信がある。でも実際には子どもと親を含め7人分の家事があり、時間がない。主人が毎日3時間する残業代をもらえれば私はパートでもして家の事を安心してやっていられるが現実には1ヶ月で5時間分の手当しかもらっていない。だから休むヒマもなく働き続けたいといけない。	女性 30歳代
駅の改ざつ口で初めて女の人が働いている姿を見た時は大変驚いた事を今でもよく覚えています。ここ数年で、男性の職場と置いていたところで活躍する女性を見かける機会が増えて来たと感じると同時に、以前のように驚く光景ではなくなってきました。自分の気持ちが社会の変化と共に変わって来たのだと思います。共働きの我が家の現実家事のほとんどを妻である私がしていますが、夫の協力を得たところで平等に仕事が出来るとは思えないのも確かです。労働時間、体力、子育て、etc 同じようにというのはやはり無理があると思います。けれど、社会が変わり、自分が少しずつ変わって来たこの数年があったのだから、この先も少しずつ女性が働きやすい環境が作られていく事を願っています。	女性 30歳代
私はすべてが男女平等でなくても良いと思う。子育てや家事は女性の方が向いている場合もあると思うし、その家庭、家庭で家族が納得・協力し合って、やっていけばよいと思う。ただ、女性が経済的に自立するために、女性も働くことは必要だと思うので、社会として、出産・子育て後も、働けるような制度が必要だと思う。	女性 40歳代
男女平等には賛成です。仕事の面では、すでに同等の内容をこなしていますので、賃金に差があるのは考えられません。	女性 40歳代
私が勤めていた前職場(100名程度の工業事務所)でも、子育てしながら勤める女性社員は多くいましたが、経営者に知恵がなく、出産後職場復帰した女性社員は正社員からパート社員に転向させられていました。当人にしてみれば、残業なしで働ける環境さえあればパート社員に転向などしたくなかったでしょう。企業は、利益を追求するものですが、「人さまのお役に立つために事業をし、その結果として、お金が頂ける」という風に発想の転換が必要なのではないでしょうか。この考えを前提として、企業活動が行われているならば、利益を生み出さない事務職の(子持ちの)女性社員を冷遇したり、辞めさせたりすることもなくなるはずですが。最初に企業の目的を、「利益(=お金)」にしてしまうと、必ず行き詰まります。さらに言うならば、一個人が働く目的も同様です。「“仕事”というのは、自分ができるところをして人さまのお役に立つこと」です。そのことを特に、企業の経営者の方々には、肝に銘じて頂き、子どものいる女性にとって働きやすい環境作りを進めて頂きたいと思います。	女性 40歳代
私はもう高齢ですが、昔、職場でいやがらせ、いじめに遭っていました。我慢が出来なくて退職しました。今の時代は相談する所があり時代が変わったな...と思っています。	女性 60歳代
「男女が対等な立場で社会のあらゆる分野における活動に参画し、均等な利益の享受と共に責任を担う社会を形成...」とありますが、結婚すれば女性は家事も多く何より出産、育児という大きな仕事があり、男性と同じように参画することは無理で利益の享受も男性とは大きな差があります。私は男性と女性は同じ待遇で働くのは無理と思っています。産休もとりし、給料も安いのはしかたがないと思いつつ、有給休暇も毎年できるだけ取らない様にして、毎年流れていきました。あれ程までに無理をしなくてもよかったのではとこの頃振り返っています。現在は少し改善されてきてると思います。	女性 70歳代
近年経済的不安を理由に自殺している男性が増加しているため、女性より先に男性の就職を安定させてもらいたい。こうしたことから、私は性別役割分担意識は必要であると考えます。	男性 20歳代
よく分からないこともありますが、近年女性が昔のように家庭に入り主婦だけになる人が少なく、働き始める人が増えていき、出産後の女性の雇用制度が充実していければと思っています。	男性 40歳代

5. 社会的活動について

<p>下の子が小学校の頃から働きに出ましたが（経済的な理由で）周りの小さな子をおもちのパートのお母さん達も、地域活動、子ども会、学童保育の行事、PTA活動、子どもの病気など、男性や社員同様の仕事をこなしながら、すべてやらなければならないで大変でした。本当にこのPTA活動や子ども会活動、学童保育の土日の活動（働く為にあずけているのですから）は意味があるのだろうか？むかしの女性が家にいる時代よりはげしくなっていると感じました。もうフラフラでした。お母さんはがんばらなきゃ、子どもの為でしょう、という変なおどシまで。会社だって、たくさんパートさんを雇うのでなく各パートさんに低賃金で大変な仕事をやらしているのですから...。お父さんは、そんな活動していないからもっともっと大変なんです。同じ職場の人を見ていると子どもが病気でも休めないし、学童の活動が多すぎて、やめざるを得なかったり...。女の人はなぜこんなに大変なのだろう、それも一生...って思います。社会活動は女性が働くのには大変すぎます。男性だって有給とれない時代で、やはり女性にばかり、まわって来ています。</p>	女性 40歳代
<p>どこかの市町村にあるように、ボランティアで介護をすると将来の自分が介護が必要になった時に“ポイント制”としてためておくとか、身近な人に使用してもらおうとかの制度があれば男女とも積極的に参画出来るのではないかと思います。</p>	女性 60歳代
<p>このような日常的な社会活動を認識いたしました。感謝いたします。</p>	女性 70歳代
<p>趣味は音楽で、歌謡レッスン（コミセン、公民館等を利用）、年何回かの発表会出場を楽しんでいます。歌は楽しいもの、夢があり心が和みます。グループ活動は、思いやりの気持ちが大切、そこから人の和ができ、今年で22年目。2月には生涯学習センターで2010きらめきフェスタにグループで発表会出場致します。</p>	女性 70歳代
<p>老若男女全ての人が安心して生活出来る街であって欲しい。機会があれば支援活動などにも参加してみたい。</p>	男性 40歳代

6. 高齢期の生活について

<p>女性が一人で子育てしながら働くことはとても厳しい事でした。実家からの援助があってやっとできました。一人で家賃や生活費はほとんど無理です。貯金に回す余裕などなく、将来的に大変不安です。楽しく元気に老後を過ごせることが希望です。</p>	女性 50歳代
<p>私は認知症の義母、半身マヒの自分の母、それにより1人暮らしになった女性の介護を5年間行ってきました。介護というのは家にいる女性だけに負担がかかり、肉体的にも精神的にもたいへんでした。今は義母と母は施設でお世話になっております。介護施設を探している時に思った事は茨木市の介護施設の数が足りないという事です。特養は100~200人待ちという現実です。2人とも特養に入所出来たのは奇跡的な事だと思います。男女共同参画社会よりも今一番大事な事は、今後ますます深刻になっていく高齢化社会に対する、対策ではないでしょうか。自分の老後が心配です！</p>	女性 50歳代
<p>高齢社会になった現在、健康な者もそうでない者も生きがいを持って生活出来る様に、行政からの支援を基本に介護や福祉が充実したら良いと思う。</p>	女性 60歳代

7. 女性の人権について

<p>医療職のため、DV等で被害に遭った方の精神状態にはフォローが必要だととても感じます。何よりも、男女が経済的・精神的に自立することが一番と感じています。市の相談機関なども、もっとアピールしていったほうが良いと思います。学校での教育も、若い人には必要と思います。</p>	女性 30歳代
<p>問22などは男性が変わらなければ（意識しなければ）解決しないのではないのでしょうか。ローズWAMなどに来られる方は認識能力を持たれている方が多いので埋もれている方（特に男性）をどうするかの問題と思います。</p>	女性 60歳代
<p>このアンケートも、DVの問題等、女性側に立った構成に見受けられます。現在の日本が、「女性の権利」を重く見ている証ですよね。言葉による暴力が存在すると考えると平均的に男性より女性の方が、口が立つ訳ですから、被害は男性側の方が大きいと考えられませんか？女性側から男性が受ける精神的な痛みも法によって保護される事はあまり知られていないかもしれません。実際、ニュース等で取り上げられるのは、女性の訴えばかりですから。その辺も周知されると、共同参画に近付けるのかも知れません。</p>	男性 30歳代

8. ローズWAMについて

男女共同参画社会を聞いたことはあっても内容がまったく分かりませんでした。ローズWAMが市民スタッフと協働で運営されていてとても身近に感じました。	女性 50歳代
ローズWAM、始めて知りました。何をやる場所?...と外からながめておりました。これで少しは理解しましたが、まだまだ知らない事だらけと思われます。知りたいですネ。少し時間が出来てきましたので、考えてみたいと思います。ありがとうございました。	女性 60歳代
誰でも自由に年齢制限なく参加出来る機会があれば、又、関心の持てるテーマがあれば参加してみたいと思います。ローズWAMの活動内容をもっと工夫してほしいと願います。	女性 60歳代
市でも盛り上げているのですがあまり情報が伝わりません。ローズWAMさんでもイベントや企画をされているのでしょうかたまに行ってチラシをみて参加したかったと思うことがあります。場所（ちらしや宣伝）も限られるのですが、市民の目につくようにしてほしいです。	男性 30歳代